



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第721号

令和5年11月20日編集

発行所
 公益社団法人 埼玉県獣医師会
 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
 (埼玉県農業共済会館内)
 電話 048(645)1906
 FAX 048(648)1865
 E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
 URL : <https://www.saitama-vma.org/>
 振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋
 編集責任者 高橋 一成
 印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

埼玉県獣医師会 令和5年度集合狂犬病予防
 注射実施者講習会開催のご案内…………… 1

秋の叙勲 高橋三男名誉会長が旭日小綬章
 を受章 …………… 2

新入会員報告
 新入会員紹介…………… 3

予告
 埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部
 担当)のお知らせ…………… 4

ひろば
 埼玉県特定家畜伝染病防疫演習の実施につい
 て…………… 5

お知らせ

埼玉県からのお知らせ…………… 6

日本獣医師会からのお知らせ…………… 9

埼玉県獣医師会学術広報版……………12

事務局より
 事務局メモ……………12

編集後記……………14

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

埼玉県獣医師会 令和5年度 集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内

(公社)埼玉県獣医師会会長 中村 滋
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄

令和6年度集合狂犬病予防注射の的確な実施に向け、「埼玉県獣医師会集合狂犬病予防注射実施要領及び同細部要領」に基づき、「令和5年度集合狂犬病予防注射実施者講習会」を下記のとおり開催します。
昨年度に引き続き、さいたま市大宮区のレイボックホール(さいたま市民会館おおみや)大ホールで開催します。令和6年度集合狂犬病予防注射の実施を希望する先生におかれましては受講をお願いします。

- 1 日 時 令和5年1月17日(水)
受付 午後1時15分～
開会 午後1時45分
閉会 午後4時00分
- 2 場 所 レイボックホール 8階 大ホール
(さいたま市民会館おおみや)
さいたま市大宮区大門町 2-118
TEL : 048-641-6131
(JR大宮駅下車 東口から徒歩3分)



3 その他

- 当日は時間厳守にてお願いします。
- 会場の駐車場(有料)の収容台数は限られております。ご不便をお掛けしますが、周辺の有料駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。

秋の叙勲 高橋三男名誉会長が旭日小綬章を受章

本会の前会長で名誉会長及び埼玉県獣医師連盟理事長の高橋三男先生におかれましては、令和5年11月3日(金・祝)に発表された秋の叙勲におきまして、旭日小綬章の受章が公表されました。読売新聞、埼玉新聞などに受賞者を代表してインタビュー記事が掲載され、テレビ埼玉ではニュース番組で紹介されました。11月10日(金)には、農林水産省講堂において伝達式が開催され、美恵子夫人と共に出席した高橋三男名誉会長に対し、宮下一郎農林水産大臣から勲章及び勲記が伝達されました。その後、皇居において天皇陛下に拝謁し、お言葉を賜りました。

高橋名誉会長は日本大学を卒業後、高橋犬猫病院を開設され、埼玉県獣医師会に昭和37年に入会し、昭和44年からは理事として各委員長を歴任し、昭和62年から当時の五十嵐幸男会長のもと副会長を13年務め、平成11年に五十嵐会長から託された会長職を24年の長きにわたり務め、その間、日本獣医師会においては理事や全国会長会議の常設議長としても大いに活躍されました。その数多くの功績が認められ、今回、叙勲の栄に浴されました。

また高橋名誉会長は獣医師の社会に留まらず、さいたま商工会議所副会頭や埼玉県青色申告会連合会会長(現職)をはじめとする多種多様な団体の長や役員も務められ、その活動を通じ獣医師の社会的地位の向上にも大きく貢献しました。この度の受章まことにおめでとうございます。



伝達式で挨拶をする宮下一郎農林水産大臣
(農林水産省講堂)



宮下農水大臣が旭日小綬章を伝達



叙勲直後の高橋三男ご夫妻
右 高橋三男名誉会長
左 美恵子夫人

新入会員報告

新入会員紹介



いのうえ まりな
井上 真梨菜
団体支部

勤務部会

支部名	氏名	診療所名
団体	井上 真梨菜	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3

美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤



森久保CAメディカル株式会社

神奈川 : 046-206-5713
三郷 : 048-948-2112

山梨 : 055-267-6758
茨城 : 0296-54-6101

東京 : 042-564-2381
千葉 : 043-309-5430

埼玉 : 04-2968-0881

予 告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小3(10))

さいたま市支部長 大澤 健
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 さいたま市支部学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では1月21日(日)にさいたま市の大宮クレールどうぶつ眼科の中泉直樹先生をお招きして眼科のセミナーを対面式で行います。先生と直接お目にかかれる良い機会と思います。多くの先生方のご参加をお待ちしております。なお、この講習は第2回を3月10日(日)同会場の第1,2教室にて行います。

日 時：令和6年1月21日(日)
 13:30~16:30

場 所：With You さいたま
 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
 ホテルブリランテ武蔵野 4階
 TEL 048-601-5555

演 題：「犬猫の眼科診療について」

講 師：大宮クレールどうぶつ眼科
 院長 中泉 直樹 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料
 会員以外の受講者 5,000円



ひろば

埼玉県特定家畜伝染病防疫演習の実施について

埼玉県農林部畜産安全課

県では、高病原性鳥インフルエンザ(以下、「HPAI」という。)などの特定家畜伝染病の発生に備えるため、令和5年10月19日(木)に埼玉県県民活動総合センター(伊奈町)において防疫演習を実施しました。

昨年度の県内におけるHPAI発生や、国内での豚熱及び近隣諸国におけるアフリカ豚熱の発生を受けて、生産者や行政機関、関係団体などから多くの方にご参加いただきました。

渡り鳥の飛来シーズンを迎える中、特にHPAIを中心に机上演習と実地演習を通じて、防疫対応の手順について理解を深めました。

このような演習は、反復継続して実施することが大切であるため、今後も定期的の実施し、防疫体制強化を図っていきます。

○ 実地日時

令和5年10月19日(木)10:00~16:00

○ 内容

1 机上演習

HPAIや豚熱の発生状況、異常発見から防疫措置終了までの対応等について、スライドを用いて説明を行いました。

2 実地演習

参加者は、室内で感染防護のための正しい防護服の着脱方法の説明を受けた後、実際に着用してもらい、屋外グラウンドに移動した上で、生きた鶏を用いたケージからの取出し等、防疫作業の一連の流れを体験してもらいました。

○ 参加者

128名

(内訳：家きん飼養者7名、関係団体23名、市町村29名、県58名、国・他県11名)



防護服の着衣演習



生きた鶏を用いたケージからの取り出し演習

おしらせ

畜安第729-2号
令和5年11月2日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

畜産安全課長

豚熱の発生状況を踏まえた防疫対策の徹底について(通知)

日頃より、本県の家畜衛生行政に御理解、御協力いただきましてありがとうございます。
標記について、別添写しのとおり、令和5年10月19日付け5消安第4258号により農林水産省消費・安全局長から通知がありました。

本年8月に佐賀県で確認された豚熱の発生事例では、野生イノシシに感染している豚熱ウイルスが人・物・車両を介して農場に侵入した可能性や、農場周辺環境からの車両等によるウイルスの持ち込み、小型野生動物を介した侵入の可能性が示唆されています。

については、下記事項について貴会会員に周知の上、引き続き豚熱及びアフリカ豚熱の防疫対策に努めていただきますようお願いいたします。

記

- 1 衛生管理区域の出入り時等農場における衛生対策
農場に出入りする際の衣服や長靴の交換、消毒等の基本的な衛生対策や防護柵などの野生動物対策を改めて徹底すること。
また、家畜の飼養に必要な者、車両等の衛生管理区域への出入りの制限又はやむを得ず出入りが発生する場合における必要な措置を講じること。
特に消毒について、消毒前に汚れを落とすこと、消毒薬を適切な濃度で用いること、踏み込み消毒槽等を最低1日1回は交換すること。
- 2 家畜の異状の早期通報について
飼養衛生管理者及び獣医師は、同一の豚房内で飼養家畜に特定症状を認めた場合は、必ず家畜保健衛生所に通報すること。
また、特定症状が認められない場合であっても、豚群において死亡が継続的にみられるようになるなど、通常と異なる様子を認めた場合は、豚熱及びアフリカ豚熱の可能性を疑い、家畜保健衛生所に相談すること。
- 3 地域間伝播の防止対策について
農場等への入出時の衛生対策や交差汚染防止対策等により、人・物・車両を介したウイルス伝播リスクの低減を図ること。
また、野生イノシシへの感染が確認されていない地域へのウイルスの拡散の防止のため、特に県を超えて車両等を受け入れる場合や共用施設については衛生対策を徹底すること。

畜安第786-4号
令和5年11月14日

公益社団法人 埼玉県獣医師会会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について (牛伝染性海綿状脳症)

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針の改正について、令和5年11月14日付けで公表されました。

また、令和5年11月14日付け5消安第4700号農林水産省消費・安全局長通知により「牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について」を一部改正した旨の通知があったので御了知ください。

【参考】

1 留意事項の主な変更点

(1) 検査対象牛の変更

月齢による区分を廃止し、全月齢とも特定症状呈した牛、起立不能等の牛海綿状脳症を否定できない症状を呈した牛を検査対象に変更

(2) 全体における文言の整理・修正

2 留意事項の施行日

令和6年4月1日

畜安第 778-2 号
令和5年11月16日

公益社団法人埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

獣医療に関する広告の制限及びその適正化のための監視指導に関する
指針（獣医療広告ガイドライン）の全部改正について（通知）

獣医事行政の推進については、日頃から格別の御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年10月13日付けで、「獣医療法施行規則の一部を改正する省令」（令和5年農林水産省令第52号）が公布され、令和6年4月1日から施行されます。

これに伴い、別添のとおり「獣医療に関する広告の制限及びその適正化のための監視指導に関する指針（獣医療広告ガイドライン）（平成26年11月25日付け26消安第4083号農林水産省消費・安全局長通知。以下「指針」という。）の全部が改正されました。

つきましては、来年4月1日施行に備えて、下記の農林水産省ホームページ掲載の資料等も参考として、貴会会員へ周知徹底くださいますようお願いいたします。

記

農林水産省ホームページのURL

- 1 指針の全部改正について
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/attach/pdf/law-16.pdf>
- 2 獣医療広告制限見直しについて
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/koukoku.html>
- 3 獣医療広告制限見直しについて(資料)
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/attach/pdf/koukoku-2.pdf>

※別添省略

5 日 獣 発 第 226 号
令和 5 年 10 月 24 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係事務の取扱いについて及び、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律の運用についての一部改正について

このことについて、令和 5 年 9 月 29 日付け 5 消安第 3771 号をもって農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係事務の取扱いについて（平成 12 年 3 月 31 日付け 12 畜 A 第 729 号農林水産省畜産局長通知）及び飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律の運用について（平成 13 年 3 月 30 日付け 12 生畜第 1826 号農林水産省生産局長、水産庁長官通知）の一部を別紙のとおり改正されたことについて了知の上、会員に周知を依頼されたものです。

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

5日獣発第230号
令和5年10月26日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について

このことについて、令和5年9月12日付け5消安第3195号をもって農林水産省消費・安全局動物衛生課長から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、高病原性鳥インフルエンザについては、昨年9月25日に神奈川県内で回収された死亡野鳥(ハヤブサ)からウイルスが検出されて以降、本年4月まで全国各地で野鳥の感染事例が確認されるなど、昨シーズンは、長期間にわたって農場へのウイルス侵入リスクが高い状態にありました。

さらに、昨年秋以降は、メキシコに加えこれまで未発生地域であった南米各国へと感染が拡大しています。

また、南樺太では、7月後半に沿岸部で発見された死亡野鳥(ウミスズメ科(Alcidae))からH5N1亜型ウイルスが検出された事例が報告されています。

このような状況を踏まえ、家畜防疫対策の徹底を図る必要があることから、都道府県においては、疫学調査報告書の提言等を踏まえ、家きん飼養農場に対する衛生管理指導及び発生に備えた防疫体制の確立に取り組まれているところですが、これから渡り鳥の本格的な飛来時期を迎えるに当たり、関係部局・機関、市町村、関係団体等との連携を強化し、別添写しのとおりに対応いただき、対策に万全を期すよう会員への周知を求められたものです。

つきましては、貴会関係者への周知方、よろしく願いいたします。

※別添省略

5日獣発第231号
令和5年10月26日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

農場の分割管理に当たっての対応マニュアルの策定について

このことについて、令和5年9月13日付け5消安第3485号をもって農林水産省消費・安全局長から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、令和4年シーズンに、高病原性鳥インフルエンザが6道県84事例発生し、発生都道府県数、事例数及び殺処分数のいずれも過去最多となり、大規模農場において複数の発生事例が見られたことから、家畜防疫員を始めとする防疫作業従事者への負担が増大したことに加え、84事例のうち、61事例が採卵鶏での発生となりました。このため、専門家からの提言も踏まえ、施設及び飼養管理を完全に分けることにより農場を複数に分割し、別農場として取り扱う農場の分割管理を飼養衛生管理上の事項の一つとして位置づけるため、飼養衛生管理指導等指針（令和3年4月1日農林水産大臣公表）の一部変更の手續等を進めているところです。

分割管理の取組についての基本的な考え方や取り組む際のポイントについて記載し、現場で取り組む際の参考としていただくマニュアルを別添のとおり策定し家畜の所有者から農場の分割管理についての相談があった際には、本マニュアルを参考に適切に御指導いただくとともに、必要に応じて家畜の所有者に対して御提案いただくよう周知を依頼されたものです。

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

令和5年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和5年11月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月21日(水)		北支部 「最近の感染症の話題と獣医療ネットワーク」 東京農工大学農学部附属感染症未来疫学研究センター 水谷 哲也 先生 【Zoomにて開催】	
7月			
8月			
9月3日(日)	令和5年度 関東・東京合同地区獣医師大会(埼玉) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (さいたま市 ソニックシティ)		
10月			
11月29日(水)		東支部 「こんなことまでできる放射線治療～あなたの知らない世界～」 どうぶつの総合病院 塩満 啓二郎 先生・ 吉川 陽人 先生 (川口市 どうぶつの総合病院)	
12月1日(金) ～12月3日(日)	令和5年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (神戸市 神戸国際会議場)		
令和6年 1月21日(日)		さいたま市支部 「犬猫の眼科診療について」 大宮クレールどうぶつ眼科 中泉 直樹 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月30日(火)	農林支部 令和5年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会 (さいたま市 埼玉会館)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月10日(日)		さいたま市支部 「演題 未定」 大宮クレールどうぶつ眼科 中泉 直樹 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

令和5年

11月22日 全国獣医師会会長会議(東京都台東区上野精養軒)

11月23日 動物感謝デー in JAPAN(東京都台東区恩賜上野公園)

12月1日 令和5年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(兵庫県神戸市 神戸国際会議場)

令和6年

1月17日 集合狂犬病予防注射実施者講習会(さいたま市 レイボックホール)

1月30日 埼玉県家畜保健衛生業績発表会(さいたま市 埼玉会館)

2月25日 関東・東京合同地区獣医師会監査会・第3回理事会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野)

広告

人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

ASCO

ONE to ONE dog food

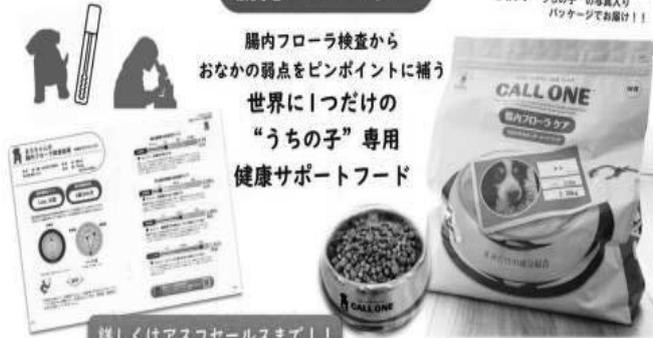
CALL ONE™

総合栄養食

Your dog's food based on the INTESTINAL FLORA INSPECTION.
A good intestinal environment keeps good health.

腸内フローラケア

腸内フローラ検査から
おなかの弱点をピンポイントに補う
世界に1つだけの
“うちの子”専用
健康サポートフード



詳しくはアスコセールスまで!!

本社

〒441-8021

愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821 FAX 0532-33-3611

東京本社

〒103-0027

東京都中央区日本橋1丁目16番地3号 日本橋木村ビル7階

TEL 03-6225-5790 FAX 03-6225-5791

営業所

・北海道支店

札幌

・東日本支店

前橋、松本、旭、茨城、栃木、東京

大宮、宮城、福島

・中日本支店

豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋

・西日本支店

広島、山口、米子、岡山、大阪、京都

広告

Gazing at the future

ZENOAQ

動物の価値を高めること。
それが、私たちの使命です。



日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安横町笹川字平ノ上1-1

www.zenoaq.com



編集後記

近年、我が国では企業の人手不足問題が深刻化しています。人材不足に陥る原因として少子高齢化と円安による労働力の海外への流出に加えて、人材のミスマッチが考えられています。獣医療業界でも同様に人手不足は重要な課題となっていますが、優れた人材を確保・育成することや人材のミスマッチを防ぐことは今後の獣医療の発展や働く側の環境整備のためにも必要不可欠です。

ちなみに令和4年に877名の獣医師が誕生していますが、その内の約400名が小動物診療に就いています。新卒獣医師の就職動向は小動物臨床47%、産業動物診療11%、公務員12%となっており、小動物臨床を志す新卒獣医師の割合はここ3年微増傾向となっています。

しかしながら、その就職先となる小動物診療施設は令和4年には12,616施設であり、以前に比べてやや鈍化傾向ですが変わらず増加しています。診療施設数から考えてもやはり獣医師の人材不足は否めないでしょう。また就職希望先にも偏りがあり、特に地方の診療施設での獣医師の人材確保は厳しい状況が生まれています。このような小動物臨床分野の人材状況に乗じて、最近では人材採用支援として人材紹介・派遣事業の介入が目立つようになりました。これらキャリアコンサルタントは市場動向や求人情報に精通しており、個々の希望やスキルに合った仕事を見つける一つの手段となるでしょう。

その一方で、人材紹介・派遣事業での採用には多額の紹介費用がかかり、トラブルが発生することもあるため慎重な判断が必要とされます。では今後、採用についてどのような対応策があるのでしょうか。まずは学生に向けて受け身で

はなく積極的なアプローチをする、それは業界全体すなわち小動物臨床分野だけでなく産業動物診療分野や公務員分野全体で例えば獣医師会、その他の獣医療関係団体および各大学などと連携を図り、これから先の彼らの将来を見据えた各分野の指針を学生に向けて示し、どのような就職先でどんな未来が見えるのか？を考える機会、情報を適宜与えることが重要だと考えます。そして人材のミスマッチを防ぐためには単なる雇用条件だけでなく、我々の業界を魅力あるものにし、いかに社会に貢献しているかを彼らに示すことも必要でしょう。

もうひとつ人手不足を解消するためには女性獣医師の職場復帰・再就職を支援することも重要であると考えます。小動物臨床に従事する女性獣医師の割合は約3分の1で特に20代の女性獣医師の割合は5割を超えているにもかかわらず、現場の女性比率は年々減っていく傾向にあります。これは、結婚や出産・子育てを理由に退職し、専門職でもあることから長期離職による技術力への不安等により再復帰を躊躇してしまうことも要因であると考えられます。これまでの獣医療業界の伝統的な働き方に捉われず、社会の変化に合わせて、柔軟な労働条件、仕事と私生活両面を充実させるためのサポート、キャリア開発の機会など、それぞれの従業員のニーズに合った施策を導入することで、業界全体でこの人材不足という課題を克服していくことで我々の業界が持続可能な発展をしていくことができるのではないのでしょうか。

(黎明)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

犬も猫も！オールインワンの*の寄生虫対策なら ネクスガード® シリーズ



Dog 1st

犬のカラダとココロを
いちばんに考えたお薬

ネクスガード スペクトラ®



動物用医薬品 要指示 指定

犬糸状虫の寄生予防 ノミ及びマダニの駆除
回虫(犬回虫、犬小回虫)、鉤虫(犬鉤虫)及び鞭虫(犬鞭虫)の駆除



初めての猫用製品
新登場!!

ネクスガード キャット コンボ®



動物用医薬品 要指示

ノミ、マダニ及びミミヒゼンダニの駆除 回虫(猫回虫、犬小回虫)、鉤虫(猫鉤虫)
及び条虫(瓜実条虫、猫条虫、多包条虫)の駆除 犬糸状虫の寄生予防

製品に関しては、担当営業員までお気軽にお問い合わせください。